

DAILY SUN

Japanese Daily Free Newspaper NEW YORK

2005年7月10日(日) No.555

特約:サンケイスポーツ・共同通信

ニューヨーク人材最前線

No.4

オーストラリアの大学と技術留学プログラムを提供 マックスコンサルティンググループ

人材紹介派遣大手「マックス・コンサルティング」(本社:ニューヨーク、代表取締役:名倉学氏)が、東証第1部上場フルキャストグループの、株式会社フルキャストテクノロジー(代表取締役社長:貝塚志朗氏)と業務提携を開始。また、IT技術系の人材育成のためにオーストラリア、ブリスベンにあるグリフィス大学と提携、技術留学の奨学生プログラムを開始する。

技術留学プログラム提供

アメリカの大学を卒業した理系、技術系のバックグラウンドはないが、将来エンジニアとしてのキャリアを積んでいきたいという方に、1年間の奨学生としての技術留学を提供。

期間は、2006年1月より11月中旬まで。約1年間をグリフィス大学にて過ごす。カリキュラムの内容は、実践重視で行い、デジタルカメラや携帯電話の設計に必要な組み込みソフト、UniXベースエンジニアリング、組み込みソフトウェア、データベース等の技術を学ぶ。

マックスコンサルティング代表、名倉学氏。右は株式会社フルキャストテクノロジー、代表取締役社長貝塚志朗氏



ザインプロジェクト等のコースを受講。プログラム終了後は、日本にてデジタルカメラや携帯電話、液晶プラズマテレビ等の家電製品の設計開発に携わる事が保証されている。

日本での就職を保証

日本に帰国後就職が保証されているところがこのプログラムの特徴である。奨学金が企業から最初に支給されるため、大学の受講料は無料。就職はフルキヤストテクノロジーの社員として勤務することになる。その場合は奨学金返還の必要はない。

応募に関する詳細

応募資格はTOEFL、TOEIC、IELTSいずれかのテストスコアが一定基準を満たしていること。研修終了後の待遇は大学新卒で初任給として21万円/月。ニューヨークでの説明会は7月30日と8月6日の予定。

お問い合わせ:

マックスコンサルティング
オーストラリア留学プロジェクト担当
TEL: 212-949-6660
www.MaxJob.com

MAX
MAX CONSULTING GROUP INC.